

材から出たカミキリ達 その1

黒田 収

1982年12月、兵庫県揖保郡御津町室津より持ち帰ったハゼノキの細枯枝より多数のカミキリが脱出した。

- I. ケシカミキリ *Miaenia tonsa* (BATES)
1983年5月24日～同6月22日。25exs.
- II. ヨコヤマヒメカミキリ *Ceresium holophaeum*
BATES. 同6月16日 1♂。6月18日 1♂。7月1日 2♀♀。
- III. ガロアケシカミキリ *Exocentrus galloisi*
MATSUSHITA 同6月18日 1ex.
- IV. アトモンマルケシカミキリ *Exocentrus lineatus*
BATES 同6月23日。1ex. この材は直径10%
～15%、長さ約50cmの乾燥したもので地上高2m
程の枝先の枯木である。

(S.14: Osamu Kuroda 姫路市)

県下内陸部における

ナガサキアゲハの採集及び目撃記録

広畑 政己

本種は5年ほど前から兵庫県下の南部一帯に広くすみついていることは周知の通りである。

今年には京都府でも採集されていることが丹後若狭虫の会の会報「insect 丹後若狭」でも報告されており、さらに北へ東へと分布を広げているようである。

兵庫県南部においては、従来通り、1983年は採集及び目撃記録も多く、筆者の把握した記録だけでも52頭を数える。その範囲は西は赤穂市から東は伊丹市までかなり広範囲に及んでいる。このたびは、誌面の都合もあるので、これら数多い記録の中から、これまでに採集例が比較的少ない内陸部からの記録のみ4例を報告しておきたい。

〈採集記録数例〉

- | | | | |
|-----------|----|----------------|------|
| 神崎郡福崎町井ノ口 | 1♀ | 3-IX-1983(目撃) | 広畑政己 |
| ” ” 西谷 | 1♀ | 3-IX-1983(目撃) | ” |
| 佐用郡上月町下秋里 | 1♀ | 11-IX-1983 | ” |
| 多可郡加美町寺内 | 1♀ | 15-IX-1983(目撃) | 勝屋 潤 |

(S.28: Masami Hirohata 〒671-22 姫路市)

夏休み、沼島でみた蝶

西 隆・広

本年(1983年)は7月31日から8月3日の間、子供達の夏休みの思い出にと淡路島南方の小島、沼島を訪れた。その間、8月1日と2日は午前中は島内ハイキング、午後は海水浴と魚釣りで過した。小島とはいえ兵庫県の最南端のこの地にどんな蝶がいるか、興味あるところで、ハイキングの間注意していたが、ネットに入ったもの、目撃したもの、合せて次の20種であった。

1. アゲハチョウ科

※アオスジアゲハ、※アゲハ、※モンキアゲハ、
○クロアゲハ、○ナガサキアゲハ、※カラスアゲハ

2. シロチョウ科

○キチョウ、○モンシロチョウ

3. シジミチョウ科

○ウラナシジミ、○ヤマトシジミ、○ルリシジミ
○ツバメシジミ、○ウラギンシジミ

4. テングチョウ科

○テングチョウ

5. タテハチョウ科

○ツマグロヒョウモン、○コミスジ、※ルリタテハ、
○アカタテハ

6. ジャノメチョウ科

○ヒメウラナミジャノメ

7. セセリチョウ科

○ホソバセセリ

(○は採集したもの、※は目撃したもの)

(S.78: Takahiro Nishi 芦屋市)

ヤナギの枯れ枝よりカミキリ
13種を採集 花岡 正

坂ノ谷林道沿いのヤナギ(種名不明)の枯れ枝より下記のカミキリを、1983年6月から7月にかけて採集したので報告する。

クモノスモンサビ、ドイカミキリ、チビコブ、
シナノクロフ、ヒトオビアラゲ、フタオビアラゲ
ハイロツツクビ、ハスオビヒゲナガ、
ニイジマチビ、ヤハズ、キクスイモドキ、
キッコウモンケンシ、アトモンマルケシの以上13種
である。

報告にあたり、黒田収、吉田豊、相坂耕作の各氏の御協力に深謝致します。

(S.19: Tadashi Hanaoka 揖保郡太子町)